

Mathurin Bolze

# マチュランボルズ

## La Marche

### ALI

Mathurin Bolze  
& Hédi Thabet

2018年

9月22日(土)

23日(日・祝)

24日(月・休)

各日共 15:00開演(14:30開場)

KAAT 神奈川芸術劇場 (大スタジオ)

# KAAT

KANAGAWA ARTS THEATRE

[芸術監督:白井晃]

KAAT  
DANCE  
SERIES



ダンスシーンにも影響を与える、ヌーヴォー・シルク(フランス語で「新しいサーカス」)の注目はもちろん、洗練された美術と物語展開も堪能させてくれる。スリルと驚きだけでなく、もっと複雑な感情を呼び覚ますサーカス、あなたは見たいことありますか?

©Christophe Raymond De Lage

# DANCE DANCE DANCE

at  
YOKOHAMA

2018.8.4 (Sat) 9.30 (Sun)

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018

主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会

会場:横浜市内全域

<https://dance-yokohama.jp/>

DDD 横浜

3年に一度のダンスの祭典

ヤクドウ ヨコハマ  
躍動する横浜を見にいこう。





現代のダンスを語るなら、サーカスの動向も外せない。フランスでは1980年頃から、動物の曲芸やスリリングな芸を見せる伝統サーカスと異なる“新しいサーカス”(フランス語でヌーヴォー・シルク)が発生し、多彩な展開を遂げつつさまざまなアートに影響を与えている。

マチュラン・ボルズもサーカスを学び、シルクを融合した初のコンテンポラリーダンス作品『カメレオンの叫び』(ジョゼフ・ナジ振付、1996)に参加したのち、2001年にカンパニーM.P.T.Aを立ち上げて自作の発表を始めた。

超人的なシルクの身体、洗練されたヴィジュアル・センスを持ち、俳優、作曲家等とのコラボレーションも多い。

ボルズ自身が出演するソロ『La marche』は、フランスの哲学者フレデリック・グロのテキストを導きの糸にした、「歩行」というありふれた動作の現実的/超現実的な探求。

『ALI』はボルズと盟友エディ・タベの驚くべきデュオ。近づき、離れ、調和し、分離する身体は、刻々と変化する感情の動きと重なり、無言の物語を繰り広げる。身体という実在が幻想の世界に滑り込み、哲学的思考へと観客を導いていく。フランスらしい想像力と知性に満ちた、シンプルにして力強いフィジカル・パフォーマンスだ。



©Jean Louis Fernandez



©Manon Valentin

## 「La marche」

コンセプト・出演：マチュラン・ボルズ  
音響：ジェローム・フェーヴル  
照明：アナ・サモイロヴィッチ  
制作：カンパニー les mains les pieds et la tête aussi (M.P.T.A.)—リヨン、フランス  
Conception and performance: Mathurin Bolze  
Sound technician: Jérôme Fèvre  
Lighting technician: Ana Samoilovich

## 「ALI」

コンセプト・出演：マチュラン・ボルズ、エディ・タベ  
音響：ジェローム・フェーヴル  
照明：アナ・サモイロヴィッチ  
制作：カンパニー les mains les pieds et la tête aussi (M.P.T.A.)—リヨン、フランス  
Conception and performance: Mathurin Bolze and Hédi Thabet  
Sound technician: Jérôme Fèvre  
Lighting technician: Ana Samoilovich



### マチュラン・ボルズ Mathurin Bolze

1974年生まれ、フランス、リヨンを拠点とするサーカス・アーティスト。フランス国立サーカス学校で学び、コンテンポラリーダンスとサーカスを初めて融合させた歴史的作品、ジョゼフ・ナジ振付『カメレオンの叫び』(1996)に出演。その後は現代サーカス作品に出演すると同時に、振付家フランソワ・ヴェレ等との共同制作にも参加。2001年に自らのカンパニーM.P.T.A (Les mains, les pieds et la tête aussi「両手両足を足して頭も」の頭文字)を創設してソロやデュオ作品を発表している。カンパニーXY、ヨアン・ブルジョワ等の現代サーカス系アーティストや振付家、音楽家、ジャグラーとの仕事も多い。2011年から、リヨンの現代サーカスフェスティバル「ユトピスト」のディレクター。

The company les mains les pieds et tête aussi (Cie. M.P.T.A.) Lyon - France

Artistic direction: Mathurin Bolze

The company M.P.T.A. is officially supported by the Regional Directorate for Cultural Affairs of Auvergne Rhône Alpes in the form of assistance for artistic independence, and as well as by the Region Auvergne Rhône Alpes. Its activities are also supported by the City of Lyon and regularly by the Institut Français during international tours.



### エディ・タベ Hédi Thabet

ブリュッセルのサーカス学校で8歳から学び才能を現すが、18歳で癌を患い左眼を失う。以降も演出等に携わり舞台芸術の探求を続けるなか、マチュラン・ボルズに出会いコラボレーションを開始。パフォーマーとしての舞台復帰作『ALI』(2008)に始まり、『タールと羽毛』(2010)、『私たちにあのヒキガエルたちと同じで…』(2013)等を創作、発表。弟のアリ・タベもダンサー/サーカス・アーティストであり、『ALI』の初演版での共演以降、ダンサー3人とアラブ伝統音楽演奏家5人による作品『Rayehzone』(2012)等、共同で制作も行う。驚くべき強靭さと詩情を有するそのユニークな身体は、ダンスに新たな可能性を提示する。

### チケット

全席自由席・入場整理番号付・税込 ¥4,000/U24(24歳以下) ¥2,000/高校生以下 ¥1,000/シルバー(65歳以上) ¥3,500

チケット発売：6月3日(日)  
Tickets on sale: 6.3(Sun)

チケットかながわ TEL.0570-015-415 10:00-18:00 <http://www.kaat.jp/>

チケットぴあ TEL.0570-02-9999 (Pコード: 486-668) <http://pia.jp/t/kaat>

ローソンチケット TEL.0570-084-003 (Lコード: 33257) <http://l-tike.com/play/kaat>

イープラス <http://eplus.jp/kaat>

DDDチケットセンター(神奈川芸術協会内) TEL.045-453-5080 <http://geikyo.pia.jp/ddd/> 平日10:00-18:00/土曜10:00-15:00(日曜・祝日休)

・U24、高校生以下、シルバーは、6月3日より、チケットかながわの電話・窓口にて取扱い(前売のみ・枚数限定・入場時裏身分証) ・未就学児のご入場はできません。  
・車椅子でご来場予定のお客様は、事前にチケットかながわまでお問合せ下さい。 ・9月23日(日・祝)の公演は、託児サービスあり。公演一週間前までに要予約(マザーズ:0120-788-222)

お問合せ チケットかながわ TEL.0570-015-415 10:00-18:00 窓口:KAAT 神奈川芸術劇場2F 10:00-18:00

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

KAAT 神奈川芸術劇場

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造

損保ジャパン日本興亜「SOMPOアート・ファンド」  
(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)

アンスティチュ・フランセ パリ本部

在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本  
ブリティッシュ・カウンシル

## KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281  
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691  
<http://www.kaat.jp/>

- みなとみらい線: 浜谷駅から乗換徒歩35分! 横浜駅から6分!  
日本大通り駅から徒歩約5分。元町中華街駅から徒歩約8分。
- JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
- 市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
- 市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。  
横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)  
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)  
※上記のりばから乗車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。  
ただし、148系統急行線を除く。

指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



DANCE  
DANCE  
DANCE  
DANCE  
at  
YOKOHAMA

3年に一度、横浜で開催される、日本最大級のダンスフェスティバル。  
横浜港の幻想的な夜景の中で行われる野外ステージ、国内外で活躍するトップアーティストによる新作公演、子どもたちがプロのダンサーに学ぶワークショップ、週末ごとに街なかで様々なダンスが楽しめる市民参加型ステージなど、横浜がオールジャンルのダンスで溢れる58日間。

2018.8.4(Sat) - 9.30(Sun)

躍動する横浜を見にいこう。

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018

主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会 会場:横浜市内全域

<https://dance-yokohama.jp/> DDD 横浜

協賛:すてきなスクール株式会社、日産自動車株式会社、三井不動産グループ、三菱地所グループ、ココ・コアラポトラーズジャパン株式会社、株式会社JVCケンウッド、スターグループ、株式会社ごごご、西武百貨店横浜店、株式会社高島屋横浜店、横浜銀行、上野トランステック株式会社、株式会社キタムラ、株式会社精研研、クイーンズスクエア横浜、株式会社サカタのタネ、株式会社スタージョーリー、チャコット株式会社、凸版印刷株式会社、NEC、原教道模型博物館、NTT東日本、富士ゼロックス株式会社  
協力:エバラ食品工業株式会社、キリンビール株式会社、京浜急行電鉄株式会社、相鉄グループ、東京急行電鉄株式会社、横浜信用金庫